



【 齊藤家 冬 】

藤田明夫 版画展
津軽の魂を受け継いで

- 会期 令和5年2月28日(火)
~3月26日(日)
AM10:00~PM20:00
- 会場 つがる市立図書館
- 主催 つがる市教育委員会
- 共催 : つがる市立図書館

【展示作品】 齊藤家 冬、齊藤家 夏、ポプラ 春・夏・秋・冬、土蔵、穂積通り
無題、ぞうり、くず、わらじ、夏の津軽、冬の津軽、水辺の花Ⅰ・Ⅱ
公孫樹 秋、公孫樹 冬、冬景色、馬ねぶた高山稻荷 冬の参道
津軽新田物語(退職後に制作した作品の中から22点)
チェスボロー号遭難80周年記念カレンダー(車力小学校勤務時代に指導した生徒作品)

【展示資料】 津軽新田物語(昭和51年度五所川原市立南小学校卒業制作)
西北版画第5~10集、創出(西北美術教育研究会発行)
わたくしの版画しどう(版画指導をまとめた自作のテキスト) 他

藤田明夫
著作集
— 版画教育とともに —



青森文芸出版

津軽人には、人並み以上の行動力と豊かな感性を持った人が多い。
時代は、人間化と個性化を要求している。津軽人は、過酷な自然の中で
強靱な意思を持ち、人間同士の助け合いの精神を大切にして津軽魂を鍛え、
育んできた。

全国の教師との交流で「同和教育」を知った。しかし津軽人は、「貧富の
差」も「身分の違い」も、「能力の違い」をも恥と思う人も気にする人間も
いない。厳しい大自然の中で培われた「津軽魂」である。

平仮名の『にしつがる』に馴染めないのは、津軽人の魂を受け継いだ「私
の血」のせいかもしれない。

「にしつがるの教育」第37集(平成5年度)への寄稿より

※藤田明夫著作集(非売品)を希望される方は、ご来場の際、図書館受付にお話してください。
ただし部数に限りがございますので、お早めにお問い合わせいたします。